

～わたしたちが創る～希望と活力あふれる 十和田



とわだ 9

No. 191
2018

澄み切った夜空に
咲いた大輪の華



目次

とわだ子ども議会2
継続は力 歩み続けるセーフコミュニティ4

第61回十和田市夏まつり花火大会

(8月14日(火) 市陸上競技場)

県内で唯一まちなかで行なわれる花火大会が今年も開催され、約3,000発の花火が約52,000人の観客を楽しませました。



とわだ子ども議会



十和田市の未来を ともに考え、ともに創る

7月26日、市議会議場で「とわだ子ども議会」が開催されました。

これは、子どもたちが議会を模擬体験することで、議会や市役所の仕組みを学び、質問を通して市について考え、郷土を愛する心を育むことを目的に、平成25年から行っているもので、今回で6回目となります。

今年度も、勉強会で議会や市役所の仕組みを学んだ市内の小学6年生18人が、子どもたちの視点で、市政に対する質問を行いました。

質問に対して、小山田市長や丸井教育長が心を込めて答えると、子ども議員は一言一句聞き漏らすまいと真剣に耳を傾けていました。

議長を務めた鈴木美尋^{みひろ}さんは、「貴重な経験をしたことができた。本番は緊張しましたが、子ども議員のみんなをまとめることができましたので、自分に自信が付きました」と感想を話しました。

子ども議会を経験した子ども議員からは、まちづくりに積極的に参加していこうとする思いがひしひしと伝わってきました。

市では、こうした子ども議会で提案された意見をまちづくりに反映させるように努めていきます。



4番

黒田 萌々香 さん

質問 子どもの夢をかなえるための援助を行ってはどうか。
答弁 文化・スポーツ活動に伴う東北大会や全国大会への出場に必要な経費の支援や文化、スポーツなどの第一線で活躍する著名人を招いて講演会を実施している。



3番

小原 心結 さん

質問 地域のつながりやにぎわいをつくるイベントを開催してはどうか。
答弁 毎年開催している「秋まつり」などのイベントの主催団体にさらににぎわいにつながるイベントになるようアドバイスをしていきたい。



2番

杉山 尋都 くん

質問 移住者向けに空き家を有効活用してはどうか。
答弁 現在市が実施している「空き家バンク」などのさまざまな支援以外の議員が提案したアイデアの実現には、仕組みを作るための調査が必要となるため、研究をしていきたい。



1番

駒田 友多加 くん

質問 空き店舗などを利用して子どもとお年寄りが触れ合える場を創出してはどうか。
答弁 高齢者が集まり、健康体操などを通して交流を行う「街なかいきいき交流事業」などが触れ合いの場となると思うので検討していきたい。



8番

新山 凌世 くん

質問 通学路などへ防犯カメラを取り付けてはどうか。
答弁 現在、市では小・中学校や公共施設の敷地内などに40台以上の防犯カメラを取り付けている。今後も十和田警察署などと連携して防犯対策に取り組んでいきたい。



7番

村井 志歩 さん

質問 市の歴史・自然・特産が学べる国際交流イベントを開催してはどうか。
答弁 市内小・中学校や国際交流を行う団体などがさまざまな国際交流イベントを実施している。それらの団体と協力し、国際交流が盛んなまちを目指したい。



6番

斗澤 大我 くん

質問 体にも良く交流も増えるはだして遊べる室内アスレチック広場を整備してはどうか。
答弁 市内には、体育センター、おらんどームなどの屋内スポーツ施設があるので、健康づくりや気軽に楽しめる運動に利用して欲しい。



5番

田中 佑季 さん

質問 旧十和田観光電鉄線跡地を利用して道路整備をし、歩行者の安全を確保してはどうか。
答弁 県道であるため、平成24年度から県に道路整備をお願いしてきた結果、今年度から一部工事を始める予定となっている。

とわだ子ども議会



質問 市で行っている「健康とわだポイントラリー」にさまざまなスポーツのイベントや教室に参加するとポイントがもらえるポイントカードを導入してはどうか。
答弁 ポイント対象として加えることを検討したい。



質問 三本木小唄をアレンジしたダンス大会を十和田湖畔で開催し、ネット上での情報拡散により市をPRしてはどうか。
答弁 現在は基本の踊りの普及に努めており、開催は難しいが、既存のイベントなどを活用し、PRしていきたい。



質問 学生が安心してスポーツに取り組むために、バスでの送迎などをしてはどうか。
答弁 バスでの送迎は、多くのスポーツ団体があるため難しい。身近な学校などの施設を活用するように促すことで市民の健康づくりにつなげたい。



質問 移動図書館車を導入したらどうか。
答弁 移動図書館車の新規導入は難しいが、現在行っている予約を受け、学校や公共施設に本を貸し出しするなどの取り組みがあるので、周知していきたい。



質問 自校の良さや自慢できることを紹介するイベントを行って交流を深めてはどうか。
答弁 すでに実施している「いじめ防止キャンペーン」のポスターに各校の良さなどを紹介する内容を加え掲示し、自校の良さをPRして欲しい。



質問 公共施設の屋外に花壇を整備してはどうか。
答弁 公共施設だけでなく、官庁街通りや、オープンガーデンのような自分の庭を花で彩るような取り組みを善意とボランティアにより、進めていきたい。



質問 観光客を呼び込むためにガイド付きバスツアーを増やしてはどうか。
答弁 地元の旅行業者と連携し、観光客が十和田市に着いてから選べるさまざまなバスツアーが増えるよう、取り組んでいきたい。



質問 市民から市のPR動画を募集し、良い動画を組み合わせることで市のホームページに掲載してはどうか。
答弁 PR動画は、それぞれに良さがあり比較できないため、個性ある動画を個人個人が発信するよう呼び掛けたい。



子ども議会終了後、当選証書を手にした小山田市長（中央）、西村副市長（中央左）、丸井教育長（中央右）と記念撮影

※1～2番：南小学校、
 3～7番：東小学校、
 8～10番：ちとせ小学校、
 11～16番：三本木小学校、
 17～18番：法奥小学校



質問 小学生向けに市役所での職場体験学習を実施してはどうか。
答弁 中学生向けには実施しているが、小学生はまず市役所の職員が講師として出向く「ふるさと出前きらめき講座」を利用して欲しい。

私も作りました

取材風景

「とわだ子ども議会」のページは、就業体験実習（7月25日(水)～27日(金)）を市役所総務課広報男女参画係で行なった柴田優希さん（十和田西高等学校2年）も一緒に作成しました。



質問 「思いやり」を体験できるイベントを開催してはどうか。
答弁 奥入瀬川クリーン作戦などのボランティア活動への参加を呼び掛けることにより、「思いやり」の心を育む機会を提供していきたい。

継続は

力

歩み続けるセーフコミュニティ



8月1日(水)開催の安全・安心なまちづくり総決起大会より

本市は、平成19年からセーフコミュニティ（以下「SC」）に取り組み、さまざまな統計データ、アンケートなどを活用しながら、地域住民、民間団体、行政などが協働し、安全・安心なまちづくりを推進しています。

けがや事故は予防できる

SCは、「けがや事故は偶然的の結果ではなく、原因を分析し、対策することで予防できる」という国際的な考え方のもと、地域住民、民間団体、行政などの部門横断的な連携、協働により、すべての市民が安全で安心に暮らすことのできるまちを目指すもので、WHO（世界保健機関）が推奨し、セーフコミュニティ認証センターが認証する、安全・安心なまちづくりの国際認証制度です。私たちの身の回りでは、新聞やテレビで報道されているように、さまざまな事故やけがが発生しています。SCの取り組みは、けがや事故、災害、犯罪、自殺など、まちの安全・安心を脅かす地域課題に対して、データ分析に基づき、みんなで予防していくものです。

3回目の認証を目指して

本市は、平成21年8月に国内で2番目、世界で159番目のSCとして認証されました。この認証は、国際基準に基づき、安全・安心なまち

づくりに取り組む基盤ができていくということを意味します。

SCは認証がゴールではありません。5年ごとに前回からその取り組みがどのような形で進んでいるのか、専門の審査委員が再度審査をし、認証を与える制度になっており、本市は、平成27年2月に再認証を取得しました。

現在は、今まで継続してきた取り組みにプラスする活動を、地域住民、民間団体、行政などが一体となって推進し、3回目の認証取得を目指しています。



再認証式典の様子

8分野で専門部会を設置し、活動

本市では地域課題に対し、重点的に取り組むため、右の8つの領域別対策部会を設置しています。

各部会は、7～9人で組織され、関係する行政機関や民間団体などが委員として参加し、さまざまなデータから導き出された課題に対して、どのような対策を行っていくのかを協議し、実行しています。



8つの領域別対策部会の中から、**交通事故予防対策部会**の活動を紹介します。

本市の交通事故件数の多さは、SCに取り組むきっかけの1つになりました。

本市の人口1万人当たりの人身事故件数は、平成21年は、56.8件で青森県でワースト1位でしたが、部会員らの所属する団体などを通じて「反射材の配布」や「危険交差点マップの作成」などの対策を行った結果、平成29年には、30.1件となり青森県でワースト5位まで状況を改善することができました。

人身事故件数 (人口1万人当たり)
出典：十和田警察署「交通事故概要」



十和田市のSCの特色は、『市民の力』

本市のSCの特色として、最初の認証を受けた平成21年に発足した市民団体「セーフコミュニティとわだを実現する会」が元となった市民有志によるボランティア団体「とわだセーフコミュニティをみんなですすめ隊」(以下「すすめ隊」)が、他の認証自治体から注目されています。

すすめ隊は年齢、職業、関係なく多種多様な人々が会員となっており、さまざまな視点から意見交換が行われています。

同隊の蛭沢達彦会長は、「1人の力は小さくても、みんなの力が集まればきっとこのまちを良くすることができます。SCは市民のみんなのもの、1人1人が当事者で、協働で作上げるものです。皆さんにもできることがきっとあります」と話します。



勤労青少年ホームで毎月定例会を行っています

☎ すすめ隊事務局 (十枝内) ☎② 4005

十和田市への思いを気軽に話してみませんか？
お気軽にご参加ください。

SCの活動に特別なことは必要ありません。皆さんが、日頃から行っている行動の積み重ね、活動の継続が大切です。「おはようございます」という朝のあいさつも一つのSCです。お互いの無事を確認し、一日が始まります。安全・安心なまちづくりを目指して、本市のSCはこれからも続いていきます。

今日も無事でいてほしい

認証取得自治体

- | | |
|-----------|-----------|
| ① 京都府亀岡市 | ⑨ 福岡県久留米市 |
| ② 十和田市 | ⑩ 埼玉県北本市 |
| ③ 神奈川県厚木市 | ⑪ 埼玉県秩父市 |
| ④ 長野県箕輪町 | ⑫ 滋賀県甲賀市 |
| ⑤ 東京都豊島区 | ⑬ 鹿児島市 |
| ⑥ 長野県小諸市 | ⑭ 大阪府泉大津市 |
| ⑦ 横浜市栄区 | ⑮ 福島県郡山市 |
| ⑧ 大阪府松原市 | |

※番号は認証取得順

日本のSCの状況
日本で、SCの取り組みが始まってから約10年が経過しています。その間、地域課題に対する問題解決ツールとして多くの自治体でSCが取り入れられ、今では15の自治体が認証を取得、現在新たに2自治体が認証取得を目指しています。



ドライバーの皆さん、歩行者の皆さん

今一度、交通安全について考えてみましょう

問 まちづくり支援課 ☎516777

日没が早まり夕暮れ時の事故が懸念される時期になりました。

ドライバーの皆さんに、特に事故が多発している交差点をお知らせしますので、より一層気を付けて運転してください。

歩行者の皆さんは、反射材などを使用し、夜道でもドライバーから自分が見えるようにし、自分の身を守りましょう。

平成30年度十和田地区交通安全総決起大会

とき 9月21日(金) 午後2時30分～
ところ 市民文化センター



市内事故多発マップ (平成24年～平成29年)

事故発生件数 第**1**位
三光ボルト前交差点 **32**件



建物があり見通しが悪いため、出合い頭の事故が多い。

事故発生件数 第**2**位
東二十一番町交差点 **19**件



工作物があり見通しが悪いため、出合い頭の事故が多い。

事故発生件数 第**3**位
上平交差点 **13**件



変則交差点のため、右折車と対向車の衝突が多い。

事故発生件数 第**3**位
稲生橋交差点 **13**件



朝・夕の渋滞時、スピードを落とした車への追突が多い。

中央公園北側
交差点 **10**件



上北建設裏
交差点 **11**件



新産測量前
交差点 **10**件



ローソン東二
番町店交差点 **10**件



三本木小学校
西側交差点 **10**件



必ず止まろう
一時停止！

やめよう、
ながら運転！

前を見よう、
信号注意！



「9月1日は防災の日」 備えあれば憂いなし

問 総務課 防災危機管理室 ☎⑤6703

「防災の日」は、大正12(1923)年の9月1日に発生した「関東大震災」を教訓に、広く国民が災害に対処する心構えを準備することとして、昭和35(1960)年に制定されました。また、この時期は台風の襲来が多い時期であることから、災害への備えを怠らないようにとの戒めの意味もあります。



災害が起こったら

- 慌てずに、まずは自分の身を守る行動をとりましょう。
- ラジオ、テレビ、携帯電話などから正確な情報入手しましょう。
- 避難をするときには、火の始末を確認し、ガスの元栓を締め、電気のブレーカーを切ってから落ち着いて行動しましょう。
- 大雨、夜間などで外に出ることが危険な場合には、無理に外に出ず、家の中の高いところや安全なところで身の安全を守りましょう。

日ごろから備えられること

- 地震の際に転落や落下の恐れがある家具や電化製品を固定したり、高い所に物を置かないなどの対策をとり、けがを防ぎましょう。
- 防災マップ、ハザードマップ、市ホームページなどで災害の危険がある所や、自宅、学校、職場などからの最寄りの避難所と避難経路を確認しておきましょう。
- 地域の人たちと災害について話し合い、地域の防災について考えましょう。

非常時の持出品の確認

- 災害の発生や、避難所に避難する際に備え、非常時の持出品を準備しましょう。
- 持出品は、家族構成や各家庭の事情に合わせて必要なものを準備しましょう。
- 保管場所は、非常時に慌てて探すことがないように目に付く場所に置きましょう。

避難するときに持って行くもの(例)

- ▶ 貴重品…現金、印鑑、保険証、預金通帳など
その他、身分を証明できる物
- ▶ 衣類・洗面道具…下着、靴下、厚手の上着、眼鏡、歯みがき道具、タオル、せっけん、シャンプー、女性用品、紙おむつなど
- ▶ 水・食料品…飲料水、非常食、粉ミルクなど
- ▶ その他…懐中電灯、携帯ラジオ、電池、軍手、ライター・マッチ、ティッシュ、使い捨てカイロ、雨具、救急医療品、常用薬など

備蓄しておくもの(例)

- ▶ 懐中電灯 ▶ ラジオ ▶ 電池 ▶ ろうそく ▶ 簡易ガスコンロ
 - ▶ 使い捨てカイロ ▶ 食料と1人1日3リットルの飲料水(3日分を目安に)
- ※ 赤ちゃん、高齢者、女性、持病・アレルギーのある人などがいるご家庭では、日ごろ使っている物を考慮し、それぞれの人に必要な物を備蓄しておくようにしてください。

もしもの備えに「防災タウンページ」の確認を!

問 タウンページセンタ
☎0120-506309

日ごろからの備えや災害時の行動ポイントを掲載した「防災タウンページ青森県版」が、5月に「タウンページ」と一緒に全住戸・全事業所にお届けされました。お届けエリアの避難所と公衆電話の設置場所を記載した「公衆電話+避難所マップ」も付いていますので、災害発生時はもちろん、いざという時に備えて確認しておきましょう。



防災タウンページ



公衆電話+避難所マップ

平成31年度の重点事業を県に要望

☎政策財政課 ☎⑤6710



市では、来年度、市と県、国が連携して取り組むべき事業など、新規3件、継続13件、合わせて16件の重点事業について県に要望書を提出しました。

7月23日に行われた要望説明会では、小山田市長をはじめ市の関係部長などが県庁を訪れ、三村知事に対し、特に重要性の高い新規3件、継続2件の事業について、市長が直接協力を求めました。

新規 …新たに要望した事業

1 上北地区統合校における専門学科としての(仮称)観光情報科の設置について

☎ 新設が予定されている上北地区統合校に、観光に特化した専門学科(仮称)観光情報科を設置していただきたい。

県 中学生のニーズなどを踏まえながら慎重に対応する必要がある。特色ある教育活動の展開、また、人材育成に役立つよう取り組みたい。統合校の教育活動は、統合の対象となる高等学校の関係者などで構成する開設準備委員会を設置して検討していく。

2 放置遊覧船への対応について

☎ 十和田湖畔宇樽部の棧橋に係留されたまま老朽化が進んでいる放置遊覧船4隻を撤去していただきたい。

県 放置遊覧船の撤去は、所有者である企業組合の責任において適切に行われるべきであり、県では、撤去について引き続き粘り強く指導していくが、今後は、法的措置を含めて検討したい。

3 飼料用米などの転作作物に係る助成の維持・確保について

☎ 米の安定的な需給バランスを維持し、農家所得の安定と向上を図るため、飼料用米などの転作作物に係る助成の維持・確保について国に対し働きかけていただきたい。

県 県産米の価格水準を維持していくには、引き続き、需要に基づいた適切な生産調整を本県のみならず全国的に行う必要がある。飼料用米などの転作作物に対する水田活用の直接支払交付金の継続と交付水準の維持については、今後も、国に要請していく。

継続 …昨年度に引き続き要望している事業

1 地域高規格道路の整備について

☎ 八戸市から十和田市を經由し秋田県小坂町までを結ぶ区間について、県の広域道路整備基本計画への路線の組み入れと、地域高規格道路の指定を国に対して働きかけていただきたい。

県 地域高規格道路への新たな指定は、平成10年以降、全国的にも行われていないなど、ハードルは大変高いため、今後の課題とさせていただきたい。

2 奥入瀬溪流における公衆トイレの整備について

☎ 奥入瀬溪流石ヶ戸～子ノ口間の公衆トイレの新設、既設トイレの水洗化と十分な管理に取り組んでいただきたい。

県 トイレの新設については、市と協議・連携し、引き続き国に対し働きかけていきたい。玉簾^{たまだれ}公衆トイレは、国立公園特別保護地区にあり、電源設備の整備に多額の費用を要し、早急な対応が困難なため、悪臭の軽減を図るなど、しっかりと管理していきたい。

その他の継続要望事項

3	周産期医療関係医師・麻酔科医の確保について
4	サッカー等球技専用スタジアム(J2適合)の設置について
5	子ども医療費の無償化制度の創設について
6	八甲田登山道の整備について
7	十和田湖・奥入瀬溪流への冬季公共交通の確保について
8	主要地方道三沢十和田線の整備について
9	一般国道103号奥入瀬(青楓山)バイパスの整備について
10	一般国道102号バイパスの整備について
11	一般国道45号及び一般国道102号の整備について
12	主要地方道十和田三戸線の整備について
13	三沢空港利用促進対策の強化について

市長と知事のフリートーク

今年度は、空き家対策について、市長と知事が意見交換を行いました。

☎ 県では、移住促進に係る空き家の活用に取り組んでいるが、他県でも実施している危険な空き家の撤去費用を市町村へ補助することで、さらに対策が進むのではないのか。また、十和田湖畔休屋地区の空き家について早期に撤去していただくよう、国に強く申し入れていただきたい。

県 県は、空き家対策を重要な課題と認識し、市町村への技術的助言などの支援を行っている。また、空き家相談員を市町村に派遣するなど、移住につながる空き家活用の支援を行っている。撤去費用などの一部を補助する制度については、全国的な事例を研究していきたい。

休屋地区の空き家については、環境省において3軒撤去する方針が示されている。県は、現在空き家となっている休憩施設をモデル的にリフォームするという新たな活用策を探るなどの検討を進めている。

特定不妊治療費を助成します

申問 子育て支援課 ☎⑤6716

市では、特定不妊治療（体外受精・顕微受精）を受ける夫婦の経済的負担を軽減するため、県の助成を受けた人に対して、治療費の一部を助成しています。申請方法などの詳細はお問い合わせください。

《条件》

- ・ 法律上の婚姻関係にある夫婦
 - ・ 青森県特定不妊治療費助成事業費補助金の交付決定を受けていること
 - ・ 夫婦のどちらか一方が、青森県特定不妊治療費助成事業の交付決定日から継続して市内に住所を有していること
- ※ 県の助成を受けるためには、妻の年齢が43歳未満であること、指定医療機関において特定不妊治療を受けること、所得制限などの要件を満たす必要があります。

《助成額》

治療に要した費用から県の助成額（※）を控除した額と、県の助成額の3分の2の金額のいずれか低い額（上限100,000円）

- ※ 治療内容などに応じて、1回の治療につき150,000円または75,000円までを上限として助成（初回申請に限り300,000円）



《初回申請における助成事例》

治療内容など	治療期間	治療費	県の助成額	市の助成額	自己負担額
新鮮胚移植を実施した場合	約 40 日	402,460 円	300,000 円	100,000 円	2,460 円
凍結胚移植を実施した場合	約 170 日	422,930 円	300,000 円	100,000 円	22,930 円
体調不良などにより移植のめどが立たず治療を終了した場合	約 20 日	359,180 円	300,000 円	59,180 円	0 円

地域の皆さん、路線バスを利用しましょう

問 政策財政課 ☎⑤6710

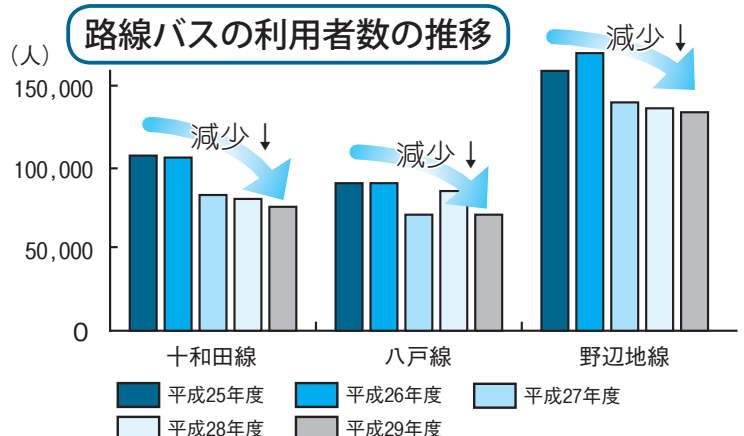
市では、人口減少や少子化の進行、自動車を利用する人の増加などの理由により、公共交通の利用者が減少しており、特に路線バスの利用者の減少が顕著になっています。

主要なバス路線は、国・県・市の補助などにより運行していますが、利用者が少なくなると交通事業者は従来のサービス水準を維持することが難しくなり、運行本数を減らすことや、路線の廃止などを検討しなければならず、利用者の利便性がさらに低くなっていきます。

高齢者が増えていく中、バスなどの公共交通は、生活に必要な移動手段としてさらに重要性を増していくことが予想されます。

市では、『十和田市地域公共交通網形成計画』に基づき、地域の皆さんとの協働により、どのような取り組みが展開できるか、検討を進めています。

地域の皆さんや交通事業者、市が協力し、地域公共交通のあるべき姿を考え、路線バスなどの公共交通を活用していくことが必要です。



フレンチの巨匠 熊谷喜八シェフ 十和田産食材で魅力あふれるコース料理を提供

日本を代表するシェフ熊谷喜八さんを招き、本市が誇る数々の旬の味覚を使用したコース料理を提供するレストランイベントを開催します。

食材のおいしさを引き出し彩りあふれる料理を、ぜひご堪能ください。

とき 10月13日(土) デイナー (午後6時～)

14日(日) ランチ (正午～)

ところ 奥入瀬 森のホテル (法量字焼山36番地20)

料金 デイナー 10,800円

ランチ 6,480円

※プラス6,480円(入湯税別)で宿泊可能です。

定員 各60人(予約制)

予約受付期間 9月1日(土)～10月5日(金) (定員になり次第締め切り)

※この事業は、有名シェフとの連携事業として実施しています。

申問 奥入瀬 森のホテル (予約専用ダイヤル) ☎⑦5000

【昨年の料理の一例】



十和田湖産サーロインのガーリッククリームソース、色々ポテトのリヨネーズと共に



十和田長芋の叩きと津軽海峡まぐろのアスピック



熊谷喜八さんのプロフィール

1946年 東京生まれ

フランス料理をベースに、からだに安全でおいしいものにこだわった、ジャンルにとらわれない日本発の洋食として独自の無国籍料理を生み出す。

料理人としてお客様の口に入るものには絶対的な責任を持ちたい、という姿勢を変えることなく“食を通して日本を元気に”全国の産地を訪問し続けている。

第14回十和田市すこやか長寿を祝う会

問高齢介護課 ☎⑤6720

とき 9月19日(水) 午後1時30分～4時

ところ 市民文化センター

内容 ▶式典▶アトラクション

▶講座「くよくよも一生 わはははも一生 ～たのしいふる里ことば～」

▶講師：渋谷 伯龍さん(方言研究家、川柳作家) ※申し込み不要で、どなたでも参加できます。



渋谷 伯龍さん

【送迎バス運行時刻表】 ※会場へはバスをご利用ください。乗車場所と時刻は表のとおりです。

乗車場所		出発時刻	乗車場所		出発時刻	乗車場所		出発時刻
1号車	十和田湖診療所	11:40	2号車①	高清水小学校	11:57	4号車	一本松停留所	12:00
	休屋(十和田湖)バスターミナル	11:42		高清水駅前停留所	11:58		(旧)伝法寺小学校前停留所	12:05
	宇樽部停留所	11:47		高清水本村入口停留所	12:00		伝法寺停留所	12:10
	焼山停留所	12:21	2号車②	沢田停留所	12:45		大窪停留所	12:15
	十和田湖温泉郷停留所	12:23		二ツ家停留所	12:50		藤島停留所	12:20
	桂月橋停留所	12:24		西高通り停留所	12:53		六日町停留所	12:35
	片貝沢停留所	12:28		下洗停留所	12:55	喜多美町集会所	12:36	
	百目木停留所	12:34		新屋敷停留所	12:58	相坂コミュニティ会館前停留所	12:45	
	両泉寺停留所	12:36		三日市停留所	13:00	相坂上講堂	12:50	
	法量停留所	12:38	3号車	三日市川原停留所	13:02	5号車	旧向切田停留所	12:00
	十和田湖公民館停留所	12:42		赤沼停留所	13:05		旧下切田停留所	12:03
	十和田湖支所前停留所	12:44		大沢田本村停留所	12:25		切田農協前	12:05
	奥入瀬ろまんパーク停留所	12:45		芋久保停留所	12:28		旧寺地停留所/上館生活改善センター	12:10
	上沢田入口停留所	12:47		東池ノ平停留所	12:30		杉ノ木停留所/明戸停留所	12:15
	十和田西高入口停留所	12:50		五十貫田停留所	12:36		平山停留所/筑畑停留所	12:20
	中楸停留所	12:55	小田入口停留所/樽石集会所	12:41	赤伏停留所/館停留所		12:30	
佐井幅停留所	12:58	白山商店前	12:45	松屋敷停留所	12:40			
八郷郵便局前	13:05	深持ふれあいセンター前	12:47	種原公民館前	12:45			
2号車①	洞内本村停留所	11:25	深持郵便局前	12:50	米田向町停留所	12:50		
	立崎停留所	11:32	板ノ沢転作営農改善センター	12:52				
	八斗沢集会所	11:37	豊栄停留所	12:57				
	大下内わ会館	11:48	晴山神社前	13:05				
	なおや酒店	11:51	七郷停留所	13:07				

※2号車の①で来た人は、帰りのバスは3号車となります。

参加者全員に「市民の家」の無料入浴券を差し上げます。





市婚活支援事業 素敵な出会い応援します!!

きみと恋するとわだフォト散歩「秋のバスツアー編」



プロのカメラマンを講師に迎え、スマートフォンを使用した写真・動画テクニックやSNSでの情報発信のコツを学びます。

思わず撮りたくなる市周辺の魅力スポットを巡りながら交流する婚活イベントです。

とき 10月6日(出) 午前10時40分～午後5時10分

ところ 市民交流プラザ「タワーレ」 和室

※八戸方面からお越しの方はJR八戸駅などからの送迎バスがあります。

対象 20歳以上の独身の人 男女各10人(先着順)

※男性は、上十三・十和田湖広域定住自立圏※に住んでいる人

※女性は、居住地を問いません。

内容 ▶カメラレクチャー

SNSで映える写真と動画の撮り方や加工の仕方を学ぶ

▶グループ散策(小雨決行)

「願ひかなう絵馬の町」七戸町のパワースポット「七戸神明宮」や、手作りジェラート店「NAMIKI」などを散策しながら、写真や動画を撮影

▶交流会

講師 ウェブメディア「灯台もと暮らし」編集長/カメラマン 小松崎 拓郎さん

アートディレクター/デザイナー 荻原 ゆかさん

費用 1,000円(昼食代)

持ち物 スマートフォン、雨具、防寒具

※散策しやすい服装・履物でお越しください。

申込期限 10月3日(水)

留意事項 10月4日(木)以降のキャンセルは、キャンセル料(1,000円)がかかります。



小松崎 拓郎さん



荻原 ゆかさん

※詳しくは、QRコードをご覧ください。



申問 政策財政課地方創生・婚活支援係 ☎⑥6712、FAX④9616
NPO法人プラットフォームあおもり ☎017-763-5522

婚活イベント 「より、そう、料理婚活。in 電力」

とき 9月30日(日) 午前10時～午後3時

ところ 東北電力株式会社 十和田電力センター(西三番町7番1号)

※七戸十和田駅(午前9時5分発)、青い森鉄道三沢駅(午前9時25分発)からの送迎があります。

対象 25歳から39歳までの独身の人 男女各9人(先着順)

※男性は、上十三・十和田湖広域定住自立圏※に住んでいる人

※女性は、居住地を問いません。

内容 オール電化キッチンでパンケーキの調理やラテアートの制作

講師 熊谷クッキングスタジオ 豊川 彰子^{あきこ}さん

費用 2,000円(食材費)

申込期限 9月25日(火)

主催 東北電力株式会社 十和田電力センター/後援 十和田市

❖この事業は、平成30年度十和田市婚活支援事業補助金を活用しています。

申問 NPO法人プラットフォームあおもり ☎017-763-5522



※上十三・十和田湖広域定住自立圏とは、十和田市、三沢市、野辺地町、七戸町、六戸町、横浜町、東北町、六ヶ所村、おいらせ町、小坂町で構成する圏域をいいます。

みんなて
出かけよう



上十三・十和田湖広域定住自立圏のイベント情報をお届けします♪

観光ガイドブック 「10 TRAVEL & STORY」 を発行しました

上十三・十和田湖広域定住自立圏内のオススメ観光スポットや年間のイベント情報を掲載しています。

市役所・町村役場や観光施設などに設置していますので、ぜひご覧ください。



問 上十三・十和田湖広域定住自立圏 観光推進協議会事務局 (十和田市観光推進課内) ☎⑤6772

三沢市

三沢基地航空祭

F-2、F-16による飛行展示をはじめ、地上展示や音楽祭などの催しが行われます。

▶とき 9月9日(日)

▶ところ 三沢基地内

問 第3航空団司令部渉外室 ☎⑤34121

東北町

日の本中央まつり

五穀豊穡と無病息災を祈願したまつりです。

▶とき 9月7日(金)～9日(日)

▶ところ 青い森鉄道「乙供駅」周辺、赤川河川敷

問 東北町商工会 ☎0175⑥2329

おいらせ町

第1回阿光坊古墳まつり

乗馬、弓矢、せんべい焼きの体験などを行います。

▶とき 9月30日(日)

午前10時～午後3時

▶ところ 阿光坊古墳群史跡公園

問 おいらせ町阿光坊古墳館

☎0178②0405

六ヶ所村

ふるさと新鮮朝市

採れたて野菜や新鮮な海産物などを販売します。ちょっと早起きをして、買い物に出かけてみませんか。

▶とき・ところ

9月8日(土) 午前6時30分～

泊地区イベント広場

15日(土) 午前8時30分～

六旬館

22日(土) 午前7時～

役場多目的広場

問 六ヶ所村商工会 ☎0175⑦2331

小坂町

小坂・鉄道まつり2018

ブルートレイン『あけぼの』の愛称撮影会や機関車庫見学、観光トロッコの運行、レールバイク走行などをお楽しみください。

▶とき 10月7日(日)、8日(月)

▶ところ 小坂鉄道レールパーク

▶入園料 大人500円、子ども250円
幼児無料

問 小坂鉄道レールパーク

☎0186⑤8890

あなたの街の 法律相談



～第39回～

市民の皆さんの身近な事柄を取り上げ、法律の面から弁護士が解説します。今回は「インターネット通販のトラブル」です。

問 まちづくり支援課 ☎⑤6777

Q インターネット通販で服を買ったのですが、考え直してみると不要だと思いました。クーリング・オフをしてキャンセルできますか。

A インターネット通販では、クーリング・オフができません。クーリング・オフは法律に定められた制度で、無条件で契約を解除できるものですが、通信販売には適用されないことになっています。ただ、販売業者がキャンセルの規定を定めている場合もあるので、ホームページを確認してください。

Q ホームページの画像で見た服とは別物と違っていくらかの粗悪品が届きました。それでもキャンセルできませんか。

A この場合には、注文通りの商品が届いていないのですから、販売業者に対して、

- ① 注文した商品に交換すること
- ② 一定期間内に交換しなければ解除

することを要求できます。文書、メールで連絡しましょう。

Q 商品が交換されないうちに、販売業者と連絡が取れなくなりました。クレジットカードで決済したので、カード会社から請求が来ています。どうしたら良いでしょうか。

A 販売業者の問題を理由にして、カード会社の請求を拒否できる場合があります。一般社団法人日本クレジット協会のホームページに「支払停止の抗弁書」がありますので、案内に従って記入し、カード会社に送りましょう。

Q インターネット通販で気を付けることはありますか。

A 購入する前にホームページで契約内容(特にキャンセル規定)をよく読むことです。

また、価格が安すぎたり、日本語がおかしいホームページは詐欺サイトの可能性があります。いったん契約したり、クレジットカード決済をしてしまうと、後から元に戻すのは大変です。「おかしいな」と思ったら、消費者ホットライン「188」に電話するか、市消費生活センター(市役所本館1階)に相談しましょう。

(文責・弁護士 十枝内 亘)

弁護士法人十枝内総合法律事務所
☎②4005



市役所代表

☎ 23 5111

FAX 22 5100

土・日曜日および祝日は閉庁

◆お知らせの表記

問…問い合わせ先

申…申し込み先

※費用の記載がないものは無料です。

重度心身障害者医療費受給者証などの更新手続きが必要です

現在交付している重度心身障害者医療費受給者証・重度心身障害者医療費受給者決定通知書の有効期限は9月30日です。更新が必要になりますので、忘れずに手続きしてください。

受付期間 9月14日(金)～28日(金)

受付場所 ▼生活福祉課 福祉係

▼十和田湖支所 市民生活係

※十和田湖支所で手続きをした場合、受給者証などは、後日郵送します。

対象 身体障害者手帳1・2級、内

部障害3級（一部除く）、愛護手帳程度A、精神障害者保健福祉手帳1級に該当する人

※所得制限があります。また、65歳以上で手帳を新規交付された人は対象となりません。

必要な物 ▼印鑑▼健康保険証▼現

なお持ちの受給者証か決定通知書
▼身体障害者手帳、愛護手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれか
▼他の公費（特定疾病療養受療証・特定医療費受給者証など）を利用している場合はその受給者証
▼世帯全員分のマイナンバーが分かるもの

申問生活福祉課 ☎ 51 6718

市民図書館閉館時間変更のお知らせ

9月8日(土)は、十和田市秋まつりによる交通規制のため、午後5時に閉館します。

問市民図書館 ☎ 23 7808

10月21日(日)に乳がん検診を実施します

中央病院では、平日、時間がとれない女性のために、休日に乳がん検診を実施します。

とき 10月21日(日) 午前9時～正午

ところ 中央病院健診センター

内容 マンモグラフィ

定員 40人（先着順）

費用 4100円

申込期間 9月3日(月)～28日(金)

申込受付時間 午前10時～午後3時
※既に市へ乳がん検診の申し込みをした人は受診できません。

※市発行の無料クーポンは利用できません。

申問 中央病院健診センター

☎ 23 5763

差し押さえした不動産を公売します

問収納課 ☎ 51 6784

入札番号	不動産の所在	登記地目	面積	最低公売価額
1	東二十四番町17番217	宅地	264.00㎡	1,260,000円
	東二十四番町17番地217 (住居表示：東二十四番町13番22号)	居宅	84.64㎡	
2	大字三本木字西金崎10番7	畑 (現況：宅地)	307㎡	1,880,000円

▶入札日時 10月12日(金) 午前10時～10時5分

▶場所 市役所新館3階会議室

※公売物件の詳細内容、図面、写真などは収納課で閲覧できます。

あなたの国民年金を増やしませんか？

■任意加入制度

老齢基礎年金を満額受け取るには、20歳から60歳までの40年間納付する必要がありますが、40年に満たない場合、60歳から65歳まで任意加入をして保険料を納めることで、年金額を増やすことができます。また、海外に住所を置いている期間は年金を納める義務はありませんが、任意で納めることができます。(30年度保険料 月額16,340円)

■付加年金制度

国民年金を納めている人は、毎月の保険料に付加保険料(月額400円)を上乗せして納付することで、将来の老齢基礎年金に付加年金が加算されます。ただし、国民年金基金加入中の人は対象外です。

申問市民課国民年金係 ☎ 51 6753

八戸年金事務所 ☎ 0178-44-1742

■追納制度

国民年金保険料の免除や納付猶予、学生納付特例の承認を受けた期間がある場合、将来受け取る老齢基礎年金の額は保険料を全額納めたときよりも少なくなります。10年以内であれば、さかのぼって納める(追納)ことで年金額を増やすことができます。追納は古い月の分から順次納付することになります。保険料についてはお問い合わせください。

※いずれの制度も、既に老齢基礎年金を受給している人は対象となりません。

平成 30 年住宅・土地統計調査 < 10 月 1 日実施 >

問政策財政課 ☎ ⑤ 6711

住宅・土地統計調査は、我が国の住宅・土地の現状を明らかにする 5 年に 1 度の統計調査です。調査結果は、今後の住宅・土地政策に欠かせない基礎データのほか、最近の社会・経済課題に対応するための詳細なデータとして活用されます。市では約 2,500 世帯を対象に行われます。調査対象として選定された世帯には、9～10月に調査員が伺いますので、インターネットか調査票での回答をお願いします。

なお、ご回答いただいた内容は、統計法によって厳重に保護されますので、安心してご回答ください。
※調査員は、調査員証を携帯し訪問します。



問生活福祉課 ☎ ⑤ 6718

ヘルプカード



ヘルプマーク



ヘルプマークとヘルプカードを配布しています
外見では障がいなどがあると分かってなくても援助が必要な人がいます。そのような人々がヘルプマークを身に付けたり、ヘルプカードを提示したりすることで、周囲の人に配慮が必要なことを知らせることができまます。
配布対象 身体障がい、知的障がい、発達障がいなどのある人
配布場所 生活福祉課
※ヘルプマークを身に付けている人を見かけた時やヘルプカードの提示をされた時には、思いやりのある行動や支援をお願いします。

問家庭ごみ、事業系一般廃棄物に関すること

まちづくり支援課 ☎ ⑤ 6726
産業廃棄物に関すること
三八地域県民局環境管理部
☎ 0178・27・5111

	廃棄物の種類	処理方法
事業系ごみ	産業廃棄物 (廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、汚泥など廃棄物処理法に定められた 20 種類のもの)	産業廃棄物処理施設へ自己搬入 産業廃棄物収集運搬許可業者へ依頼
	事業系一般廃棄物	広域事務組合(ごみ処理場)へ自己搬入 一般廃棄物収集運搬許可業者へ依頼



事業系ごみは適正に処理しましょう
事業活動に伴い会社・工場・事業所・店舗から排出されるごみは、規模の大小に関わらず「事業系ごみ」です。「事業系ごみ」は、法律により事業者自らの責任において適正に処理しなければなりません。
町内会や地域住民、アパートで管理しているごみ収集所は家庭ごみ専用です。「事業系ごみ」は出さないでください。

未定地区の民生委員・児童委員が決まりました

問県視覚障害者情報センター
☎ 0177・782・7799

青森県視覚障害者情報センターをご利用ください

問青森県行政書士会 十和田支部
☎ ② 8320

※事前予約可
士業(行政書士・土地家屋調査士・社会保険労務士) 合同無料相談会
とき 10月6日(土) 午前10時～午後3時
ところ 東奥日報社十和田支局
2階 会議室
内容 ▼行政書士 遺言書、相続などに関する書類作成など ▼土地家屋調査士 土地境界に関することなど ▼社会保険労務士 労働、社会保険、年金に関すること

氏名・連絡先	担当地区
古館 専一 ☎ ③ 3323	本町、羽立、泉田、和田山、盲沼、荊窪

問生活福祉課 ☎ ⑤ 6749

9/10月定例労働相談会

労働者と事業主との間に生じた労働問題（解雇・賃金引き下げ・長時間労働・パワハラなど）について、青森県労働委員会委員が相談に応じます。

とき	ところ
9月4日(火) 午後1時30分～3時30分	青森県労働委員会 (国道県庁向かい みどりヤビル7階)
9月9日(日) 午前10時30分～午後0時30分	
10月2日(火) 午後1時30分～3時30分	弘前文化センター 2階
10月14日(日) 午前10時30分～午後0時30分	ユートリー (八戸市) 2階
10月21日(日) 午前10時30分～午後0時30分	
10月28日(日) 午前10時30分～午後0時30分	青森県労働委員会

青森県労働委員会事務局

☎017-734-9832



中央病院職員（病院事業職員）追加募集

平成31年4月採用の医療職職員を募集します。

▼薬剤師 1人程度

試験日（1次試験） 10月14日(日)

試験会場 中央病院

申し込み方法 持参または郵送により中央病院業務課へ提出してください。募集要項と受験申込書は中央病院総合案内で配付しているほか、中央病院ホームページからもダウンロードできます。
※ハローワークからの応募も可能です。

申込期限 9月18日(火)

（郵送は申込期限当日の消印有効）

申請 中央病院

業務課

☎5121

（内線3221）



〔仮称〕志道館建設市民会議 市民委員募集

老朽化している志道館の改築を行うにあたり、市民の皆さんの意見を広く反映させるために市民委員を募集します。

募集人員 3人程度

任期 9月～平成31年2月（予定）

（平日の日中、3～5回程度開催）

報酬 1回 6千円

申込期限 9月13日(木)

申請 スポーツ・生涯学習課

☎2317

木造住宅耐震診断の希望者募集

一定条件を満たす市内木造住宅について、市が耐震診断員を派遣して耐震診断を行います。

対象 次の全てに該当すること

- ①昭和56年5月31日以前に建築または増改築された住宅で、同年6月以後増改築されていないもの
- ②一戸建て専用住宅または併用住宅（延床面積の2分の1以上を住宅の用に供するものに限る）で、地上階数が2以下であること
- ③延床面積が400平方メートル以下であること
- ④在来軸組構法または伝統的構法によって建築された木造住宅
- ⑤現に所有者またはその親族が居住の用に供していること
- ⑥対象住宅に居住している人（親族のみ居住の場合は所有者も含む）が市税などを滞納していないこと

募集件数 2件

診断費用 1戸当たり11万8千円

▼自己負担 1戸当たり8千円

（市負担11万円）

申し込み方法 都市整備建築課に備え付けのパンフレット、またはホームページから必要事項など詳細を確認の上、申し込みください。

申込期限 9月28日(金)

申請 都市整備建築課 ☎6738

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎6702

平成31年度助成事業を活用してみませんか

(二財)自治総合センターでは、宝くじの収益を財源に、社会貢献



広報事業として、コミュニティ助成事業を実施しています。この事業は、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることを目的として、地域で行う事業、活動に必要な施設・設備の整備などへの助成制度です。なお、申請には事前の相談が必要となります。

相談受付期限 9月14日(金)

※地域国際化推進助成事業は10月5日(金)までです。

◆ コミュニティ助成制度 ◆

事業名・内容	対象になる団体・条件
一般コミュニティ助成事業(10割助成) 100万円から250万円まで	町内会などがコミュニティ活動に直接必要な備品などの整備を行う場合
コミュニティセンター助成事業 対象事業費の5分の3以内・1,500万円を上限	町内会などが、集会施設を建設整備する場合
青少年健全育成助成事業(10割助成) 30万円から100万円まで	町内会などが青少年の健全育成のため、主として親子で参加する事業を実施する場合
地域国際化推進助成事業(10割助成) 200万円まで	多文化共生、国際理解推進など地域レベルでの国際化の推進に資する活動を行う場合

※事業内容が変更になる場合があります。

問 まちづくり支援課 ☎ 6725

創業セミナー受講生募集

創業に必要とされる基礎的な知識やビジネスプランの作成など、経営ノウハウの習得を目的としたセミナーを開催します。

とき 9月29日、10月6日・13日・20日・27日(いずれも土曜日)

午後4時30分～7時(27日のみ午後7時30分まで)

ところ 市民図書館(13日のみ市民交流プラザ「トワレ」)

対象 創業・起業をして間もない人、検討している人、興味・関心のある人

講師 (公財) 21あおもり産業総合支援センター インキュベーション・マネジャー 鎌田 直人さん

定員 10人(先着順)

※申込書は、商工労政課に備え付けてあるほか、市ホームページからもダウンロードできます。

※申し込みは随時受け付けています。

申問 商工労政課 ☎ 6773

FAX ☎ 1591

メール shoko@city.towada.

lg.jp

東コミュニティセンターまつりのフリーマーケット・屋台出店者募集

とき 10月6日(土)、7日(日)

午前9時～午後4時(7日は午後3時まで) ※1日のみの出店も可

ところ 東コミュニティセンターふれあい芝生広場

募集数 38店(先着順)

申込受付開始日 9月6日(木) 午前8時30分～

申し込み方法 東コミュニティセンターに備え付けの出店申込書に記入の上、申し込みください。

※テント、机、いすなどは出店者が準備してください。アルコール類の販売はできません。

申問 東コミュニティセンター ☎ 9000

八戸市の史跡めぐり参加者募集

とき 10月1日(月)

午前7時50分 南コミュニティセンター集合 午前8時～午後4時40分

内容 櫛引八幡宮、根城城址・博物館、是川遺跡など

費用 4500円(バス・昼食代) 申込期限 9月20日(木)

※雨天決行。申し込みの際に氏名、住所、電話番号をお知らせください。

申問 市文化財保護協会・力石

☎ FAX ☎ 8433

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎ 6702

放送大学 10月入学生募集
 テレビなどの放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。平成30年度第2学期（10月入学）の学生を募集しています。
募集期限 9月20日（木）
 ※詳しくはお問い合わせください。
申請 放送大学青森学習センター
 八戸サテライトスペース
 ☎ 0172・38・0500
 ☎ 0178・70・1663

三本木霊園の墓地使用者を募集します

墓地種類	募集数	永代使用料	年間管理料
1種(2m×3m)	8区画	147,000円	4,210円
2種(2m×2m)	7区画	97,650円	2,410円

申し込み要件 次の全てに該当する人
 ①埋葬する遺骨がある人（改葬を除く）
 ②本市に住民登録がある人
 ③三本木霊園墓地を使用していない世帯の人
 ・1世帯につき1区画限りです。
 ・3年以内に墳墓工作施設を設置してください。

申請 まちづくり支援課
 ☎ 51 6726

申し込み方法
 埋葬許可証、印鑑、運転免許証などの身分証明書を持参して申し込みください。応募者が多数の場合は抽選になります。

申込期限 9月21日（金）

平成30年度自衛官募集

※詳しくはお問い合わせください。
申請 自衛隊青森地方協力本部三沢募集案内所 ☎ 53 1346

募集種目		応募資格	受付期間	試験期日、試験場所（予定）
防衛大学校	推薦	男女 高卒（見込含） 18歳以上21歳未満の人	9月5日（水） 9月7日（金）	9月22日（土）、23日（日） 防衛大学校
	総合選抜			9月22日（土） 陸自仙台駐屯地
	一般			11月3日（土）、4日（日） 青森第二合同庁舎 小中野公民館（八戸市）
防衛医科大学校 医学科	男女	男女 18歳以上21歳未満の人	9月5日（水） 9月28日（金）	10月27日（土）、28日（日） 青森第二合同庁舎
防衛医科大学校 看護学科	男女			10月20日（土） 白山台公民館（八戸市）
航空学生	男女			※1 航空自衛隊 ※2 海上自衛隊
一般曹候補生	男女	男女 18歳以上27歳未満の人	受付中 9月7日（金）	9月22日（土） 三沢市総合社会福祉センター
自衛官候補生 （任期制）	女			9月20日（木） 陸自八戸駐屯地
	男			9月26日（水）、27日（木） 空自三沢基地

※1 航空自衛隊：高卒（見込含）18歳以上21歳未満
 ※2 海上自衛隊：高卒（見込含）18歳以上23歳未満

自然ふれあい観察会参加者募集
高田大岳登山
 とき・集合場所
 9月23日（日） 午前9時～午後3時
 谷地温泉駐車場
申込期限 9月17日（月）
日本の滝百選 秋の松見の滝
 とき・集合場所
 10月7日（日） 午前9時～午後3時
 奥入瀬湧水館駐車場

申込期限 10月1日（月）
いづれも
対象 中学生以上（登山上級者向け）
定員 12人（最少催行人員5人）
費用 3千円
持ち物 昼食、雨具、登山装備
申請 自然公園財団
 十和田支部
 ☎ 2368



【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女企画係 ☎ 51 6702

講座・教室

中央病院「市民健やかセミナー」

とき 9月26日(水) 午後4時～5時

ところ 中央病院1階外来待合室
演題「ロコモチャレンジしませんか？」

講師 リハビリテーション科

技師長 清水涼子

※申し込みは不要です。

☎ 中央病院業務課 ☎ 235121

いきいき健康づくり軽スポーツ教室

「室内ベタンク教室(第1期)」

とき 9月7日・14日・21日(いずれも金曜日) 午前10時～正午

ところ 市総合体育センター
※室内用運動靴持参、傷害保険は各自で加入してください。

※申し込みは不要です。

☎ スポーツ・生涯学習課

☎ 2317

リズム&フィットネス教室(後期)

とき 10月15日～平成31年3月11日

までの毎週月曜日(第1月曜日と祝日を除く) 全13回

①午後2時～3時30分 ②午後7時～8時30分(①、②のいずれか)

ところ 市総合体育センター
内容 エアロビクス

対象 18歳以上

定員 各50人(先着順)

費用 ▼新規の人▽65歳未満

2500円▽65歳以上 1800円

▼前期に参加した人▽65歳未満

650円▽65歳以上 600円

申し込み方法 参加料を持参の上、

申し込みください(電話での申し込み、代理での申し込みはできません)。

申込期間 ▼新規の人 9月11日(火)

～10月2日(火)▼前期に参加した人

9月18日(火)～10月2日(火)

午前9時～午後8時(日曜日・祝日は午後4時まで)

☎ 市総合体育センター ☎ 255555

申 市総合体育センター ☎ 255555



第35回市発明工夫展

とき 9月7日(金)～9日(日) 午前9時～午後6時

ところ 市民交流プラザ「トワール」

☎ 市発明協会事務局(商工労政課内)

☎ 6774

青少年育成十和田市民大会

「あいさつと読書で 明るく心豊かな子どもを育てよう」をスローガンに、あいさつ・読書を通して、朗らかなコミュニケーションを促し、感受性・創造力豊かな青少年を育成する取り組みを推進します。

とき 9月15日(土) 午後2時～4時

ところ 市民文化センター

内容 ▼あいさつ・読書標語コンクール表彰▼大会宣言▼講演(とわだ市民カレッジ第5講座・家読講演会と共催)▼演題 「真珠まりこ講演会 もったいないと絵本の話」

▽絵本作家 真珠まりこさん

※申し込みは不要です。

☎ スポーツ・生涯学習課

☎ 2318

郷土館企画展「十和田湖噴火とその時代」

今から約1100年前に起こった十和田湖噴火が地域にどのような影響を与えたのか、各時代の歴史資料はどのように記録したのかを展示します。

とき 9月29日(土)～11月11日(日) 午前9時～午後5時(月曜日休館)

ところ 郷土館

☎ スポーツ・生涯学習課

☎ 2313

【有料広告欄】 「広報とわだ」に広告を掲載しませんか。申込先 総務課広報男女参画係 ☎ 6702

HACCP（製品の安全性を確保する衛生管理システム）対応セミナー

全ての食品加工等事業者に対し、2021年6月からHACCP義務化が予定されています。具体的な制度のポイントを説明します。

とき ▼基礎編 9月18日(火) 午後1時30分～4時30分 ▼実践編 19日(水) 午前9時～正午

ところ 市民図書館

対象 生産者、加工に取り組む人
定員 25人

申込期限 9月12日(水)

申込とわだ産品販売戦略課

☎ 6743



セミナーの様子

生きがい活動交流会「集いの場づくりのヒントを学びましょう」

理学療法士による体操指導、自主活動開催地区の発表・展示などを行います。

とき 10月3日(水) 午後1時15分～3時30分

ところ 市役所新館5階会議室

持ち物 水分補給用の飲み物

申込期限 9月26日(水)

※体を動かすので、動きやすい服装、履物でお越しください。

申込 高齢介護課 ☎ 6720

現代美術館からのお知らせ

■ミニコンサート「オープンミュージックスクエア」

今回の演奏者はスズキ・メソード青森ヴァイオリン教室の生徒さんです。

とき 9月15日(土) 午前11時30分～正午

ところ 現代美術館 休憩スペース

■9月9日(日)は現代美術館常設展示

市民無料デー

マイナンバーカード、運転免許証や保険証など住所が確認できるものを受付に提示してください。

現代美術館 ☎ 1127

中秋の名月 お月見の夕べ

秋の夜長を琴による調べ、日本舞踊や語りべのお話とともにお楽しみください。

とき 9月24日(月) 午後7時開演

ところ 市民文化センター

定員 150人

※事前に申し込みが必要です。
※お帰りの際、お月見団子をプレゼントします。

申込 市民文化センター

☎ 5200



十和田湖ひめます味紀行

参加対象15店舗で、通常期とは異なるひめますメニューを提供します。アンケートに答えた人には抽選で、とわだ産品を贈呈します。

とき 9月8日(土)～10月8日(月)

ところ 十和田湖畔エリアほか参加各店

※詳しくはお問い合わせください。

申込 とわだ産品販売戦略課

☎ 6743

ぶらっとなんでも無料相談会

日頃の悩みを打ち明け、心をスッキリさせませんか。弁護士、保健師、精神福祉士が相談に応じます。

とき 9月16日(日) 午前10時～午後3時

ところ 市民交流プラザ「トワレ」

※申し込みは不要です。

申込 青森りんごの会（青森多重債務被害等をなくす会）

☎ 080・6057・3792

駒っこランドからのお知らせ

申込 馬事公苑称徳館 ☎ 2100

●駒っこランド秋まつり

「蹄鉄シュート」

とき 9月16日(日) 午前10時30分～正午

ところ 交流館前 費用 100円

※参加者には景品があります（なくなり次第終了）。

「ニジマスのつかみ取り体験」

とき 9月16日(日) 午後1時30分～3時

ところ 交流館前 定員 100人（先着順） 費用 500円

※事前に申し込みが必要です。

「ふれあいミニ動物園」

フクロウ、ウサギ、ひよこ、ヘビなどのかわいい動物と触れ合うことができます。

とき 9月17日(月) 午前11時～午後3時

（午後1時～30分間は休憩）

ところ エントランス広場

費用 1人 300円、ファミリー（4人まで）1,000円

●SNS映えする写真を撮ろう！

とき 9月23日(日) 午後1時～3時

ところ 交流館内 定員 20人（先着順）

持ち物 カメラ（スマートフォン可）

※事前に申し込みが必要です。



あおもり10市大祭典 in 青森

青森市経済部観光課
☎017-734-5179

昨年、本市で開催された、県内10市の祭りや郷土芸能、食などが一堂に集結するお祭り「あおもり10市大祭典」が今年は青森市で開催されます。本市からは、三本木小唄流しおどりや十和田囃子が出演し、お祭りを盛り上げます。

とき ▶9月22日(土) 午前10時～午後7時30分
(パレード 午後6時～7時30分)
▶23日(日) 午前10時～午後4時
(パレード 午後2時～3時30分)

ところ ▶パレードコース 柳町通り→新町通り→アスパム通り

▶メイン会場 青森ベイエリア

※詳しくは、あおもり10市大祭典ホームページをご覧ください。



▲ホームページQRコード



昨年の様子

これからの奥入瀬を考えるシンポジウム〜世界に誇れる奥入瀬を目指して〜

地域の環境保全と観光振興の両立や奥入瀬(青楓山)バイパス開通後の渓流区間の利活用をテーマとしたシンポジウムを開催します。

とき 9月29日(土) 午後2時～5時
ところ 市民文化センター

内容 ▼基調講演(奥入瀬溪流活性化検討委員会委員長 石田 東生さん) ▼地域の取り組み報告(十和田西高校) ▼パネルディスカッション

青森県道路課
☎017-734-9651

もっと知ろうジェネリック医薬品
〜川口浩一と木村隆次のいきいき健やか座談会〜

ジェネリック医薬品についての正しい知識を川口アナウンサー(元青森テレビ)と木村県薬剤師会会長が皆さんと一緒に話し合います。

とき 9月14日(金) 午後1時30分～3時
ところ 市民文化センター

青森県健康福祉部医療業務課
☎017-734-9289

平成30年度「難病フォーラム」

難病についての理解を深めるフォーラムを開催します。

とき 9月17日(月) 午後1時～4時
ところ 市民文化センター

内容 ▼上十三地域の難病事業などに関する報告▼講演「みんなが学ぼうパーキンソン病」▼各患者会の交流会

青森県難病相談支援センター
☎0172-62-5514

三八上北国有林の森林計画に関する住民懇談会

次期5年間(平成32～36年度)の「三八上北国有林の森林計画」の策定に当たり、地域住民の皆さんから森林づくりなどに関する意見を伺います。

とき 11月21日(水) 午後1時30分～4時
ところ 富士屋ランドホール

定員 30人(応募者多数時抽選)
申込期限 9月28日(金)

申開 三八上北森林管理署
☎33551

市民とのふれあいコンサート

海上自衛隊大湊音楽隊が地域の皆さんを対象にしたふれあいコンサートを開催します。

とき 9月30日(日) 午後2時～4時
(午後1時開場)

ところ 市民文化センター
申し込み方法 入場無料ですが、入場整理券が必要です。ご希望の人

は、往復はがきかメールに次の事項を記入の上、申し込みください。(1通で5人まで応募可)

▼住所▼氏名▼年齢▼電話番号▼同行者全員の氏名・年齢

申込期限 9月10日(月)必着
※応募は1人1通までです。

※応募者多数の場合は抽選となります。

申開 海上自衛隊大湊地方総監部 広報係
☎0175-24-1111
(内線2304)

メール orh-kouhou@inetnsdf.mod.go.jp

〒035-1851

むつ市大湊町4-1

海上自衛隊大湊地方総監部広報係

八戸航空基地祭

基地内を一般開放し、展示飛行やステージイベントなどを開催します。

とき 9月16日(日) 午前8時30分～午後3時30分

ところ 海上自衛隊八戸航空基地内
海上自衛隊第2航空群司令部広報室
☎0178-28-3011(内線2332)

とわだ市場生産者まつり

とき 9月30日(日) 午前9時30分～

ところ 十和田地方卸売市場
内容 野菜即売会、橋幸夫歌謡ショーほか
申開 十和田青果株 ☎11888



市民の広場

市民の皆さんが行う催しの紹介、サークルなどの会員募集のコーナーです。**費用の記載がないものは無料**です。掲載希望のかたは市ホームページをご覧ください。

十和田マンドリンクラブ ミニコンサート

1部 丘を越えて、ハイケンスのセレナーデ、古戦場の秋ほか
2部 小演奏、二重奏・三重奏
3部 囀る小鳥、ド・レ・ミの歌、シバの女王ほか
とき 9月29日(土) 午後2時開演
ところ 市民文化センター
☎十和田マンドリンクラブ・藤原 ☎2285

市民のための傾聴講座参加者募集

相手の心に耳を傾け、相手が「受け止めてもらえた」と感じる聴き方について一緒に学んでみませんか。
とき 9月29日(土)
午前9時30分～午後4時30分
(昼休憩あり)
ところ 市総合体育センター
講師 NPO法人シニアセラピー研究所 理事長 鈴木茂さん
※昼食は各自でご用意ください(希望者はお弁当の注文を承りますので、事前に申し込みください)。
☎傾聴サロンとわだ・黒子 ☎090-2796-0999

今年のテーマは「なぞとき探偵団」 第7回子どもあそび場商店街

商店街の謎を解こう！みんなで探偵になって遊びます。忍者でおなじみの“アフタフ・バーバン”も来ます。
とき 9月29日(土)
午前10時30分～午後0時30分
(受付：午前10時～本部テント)
ところ 中央商店街歩行者天国
対象 小学生
定員 50人(先着順)
費用 500円(保険料ほか)
申込期限 9月27日(木)
☎(特)十和田NPO子どもセンター・ハビタの ☎・FAX ☎0853

十和田市読書団体連絡協議会主催 読書講演会

とき 9月29日(土)
午後1時30分～3時
ところ 市民図書館
内容 百人一首よもやまばなし
講師 中里茉莉子さん
定員 30人
☎十和田市読書団体連絡協議会・乙供 ☎8668

towada アマテラスによる 癒しとワークショップ

リンパケア・耳ツボジュエリー・カラーセラピー・リラクゼーションやバルーンアート、タオライアー(心と身体を癒す楽器)などのワークショップを開催します。
とき 9月16日(日)
午前10時～午後3時
ところ 市民交流プラザ「トワレ」
費用 500円～(各出店者により異なります)
☎towada アマテラス・木村 ☎090-8843-0622

前期ものづくり プログラミング教室

手のひらサイズのコンピュータ「ラズベリーパイ」と「マイクロビット」を使用して、プログラミングについて学習します。
とき 9月15日、10月27日、11月17日(いずれも土曜日)
午後1時～4時
ところ 市民交流プラザ「トワレ」
対象 小学5年生～中学3年生
定員 5人(先着順)
申し込み方法 ホームページからダウンロードした申し込みファイルに必要事項を入力し、メールに添付して提出してください。
申込期限 9月10日(月)
※1回目(8月4日開催済)に申し込みした人は、申し込み不要です。
☎十和田工業高校 十和田へ宇宙をPR
ホームページ
<https://sites.google.com/site/10bcjapan/arubamu>
メール
redaurora.japan@gmail.com

国立公園十和田奥入瀬 短歌大会 2018

とき 11月10日(土)
午前10時30分～午後2時
ところ 十和田湖遊覧船
(荒天の場合、ホテル十和田荘)
費用 一般3,000円、高校生以下1,000円
(遊覧船乗船、昼食代を含む)
※送迎バスあり(1,000円、高校生以下は無料)。JR七戸十和田駅・桜の広場・道の駅奥入瀬・十和田湖畔休屋に停車。
宿題 A「湖」1首、B「雑詠」1首
応募方法 投稿用紙に宿題A・B、氏名(ふりがな)、住所、電話番号、送迎バス利用の有無(乗降場所)を記入の上、会費(定額小為替)を添えて応募ください。
応募期間 9月18日(火)～10月18日(木)
宛先 〒034-0301 奥瀬字大堀平163-3
特定非営利活動法人 十和田奥入瀬郷づくり大学 国立公園十和田奥入瀬短歌大会2018 係
☎十和田奥入瀬郷づくり大学 ☎2780

セッション スケートボードsession 参加者募集

スケートボードで楽しみながら交流を深めましょう。プロライダーによるスケートボードスクールとデモ滑走もあります。
とき 10月8日(月)
午前10時～午後3時
ところ 中央駐車場
定員 100人(先着順)
費用 一般1,500円、高校生以下500円
※当日会場でエントリーを受け付けます。
※用具、プロテクターは各自でご準備ください。
☎十和田スケートボードサービス・鳥谷部 ☎243324

9月の健康カレンダー



●乳幼児健診など

▶問診票・母子健康手帳を持参してください。

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆4か月児健診 健診日までに満4カ月に達する乳児	11日(火) 12:30~13:00 ※バスタオル持参	保健センター ☎健康増進課 ☎⑤6792
◆1歳6か月児健診 平成29年3月生まれの幼児	12日(水)※歯ブラシ持参 12:30~13:00	
◆2歳児発達健診 平成28年3月生まれの幼児	13日(木)※歯ブラシ持参 12:30~13:00	
◆3歳児健診 平成27年3月生まれの幼児	25日(火) 12:00~12:45	
◆乳幼児相談 子どもの成長発達の心配や接し方、栄養面など悩みがある0歳から就学前の子と保護者	10月1日(月)9:30~ ※要事前予約	
◆子どものこころの相談 小・中・高校生	20日(木)14:00~ ※要事前予約	
◆ほっとマミーサロン 妊婦と生後6カ月未満の乳児をもつお母さん ★サロンの日(助産師・保育士とママ同士の交流)	★3日(月)・10日(月)・ 26日(水)13:30~ ※要事前予約	市民交流プラザ 「タワー」 ☎健康増進課 ☎⑤6792

※2歳児発達健診は2歳6カ月児が対象です。
 ※3歳児健診は3歳6カ月児が対象です。問診票一式は事前に郵送しています。
 ※発熱や感染症治療中のときは、翌日以降に受診してください。
 ※保健センター駐車場が満車の場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

●各種相談

内容	受付時間	ところ・問い合わせ
◆こころの相談 心の悩み、不眠、もの忘れ、お酒のことなど気がかりのある人・家族	10月3日(水) 14:00~15:00 ※10月1日(月)まで要予約	保健センター ☎健康増進課 ☎⑤6791
◆栄養相談 栄養・食生活に関する相談を希望する人	26日(水) 9:30~13:15~ ※21日(金)まで要予約	市役所新館3階会議室 ☎高齡介護課 ☎⑤6720
◆もの忘れ相談 もの忘れや認知症の不安がある65歳以上の人・家族	12日(水) 14:00~15:30 ※7日(金)まで要予約	
◆療育相談 首すわり、おすわり、歩き始めが遅い気がするなど発育や発達について心配のあるお子さんの家族	26日(水)※要予約 ▶継続の人 9:30~10:30 ▶新規の人 10:30~11:00	上十三保健所 ☎⑤24261
◆B型・C型肝炎検査 過去にB型・C型肝炎ウイルス検査を受けたことがない人	4日(火)・18日(火)※要予約 13:00~13:30	
◆精神保健福祉相談 心の悩みや病気に関する相談を希望する人	19日(水)※要予約 13:00~14:00	
◆女性健康相談 思春期や不妊、更年期障害などにお悩みの人	20日(木) 10:00~10:30	市民交流プラザ「タワー」 ☎健康増進課 ☎⑤6791
◆まちなか健康相談 心や体のことを相談したい人	16日(日)・28日(金) 9:30~15:00	
◆エイズに関する相談 感染の心配やエイズに関する相談を希望する人	4日(火)・18日(火)※要予約 13:30~14:30	上十三保健所 エイズ専用 ☎⑤28450

◆「とわだDE子育て応援ナビ」を利用しましょう。
 子どもの予防接種のスケジュール管理や子育て情報を得ることができます。



とわだ 子育てナビ 検索

●9月10日~16日は『自殺予防週間』です

身近に悩みや問題を抱え、つらい思いをしている人はいませんか。
 一人一人が身近な人の様子を気に掛け、心のサインに気付くことが命を守るにつながります。

心を支えるゲートキーパー養成講座

悩んでいる人に気付き、悩みに寄り添う方法を学びます。
 とき 9月12日(水)・21日(金)・26日(水)の全3回
 いずれも午後6時30分~8時45分
 ところ 保健センター
 講師 弘前大学大学院 保健学研究科
 助教授 田中 真さん ほか
 申込期限 9月7日(金)
 ※保育サービス(2歳以上の子)があります。(要予約)

第3回さわやか健康講座

「うつは心のSOS~うつ病を正しく知ろう~」
 とき 9月27日(木) 午後1時30分~3時
 ところ 保健センター
 講師 青森県立精神保健福祉センター
 所長 田中 治さん ほか
 申込期限 9月20日(水)
 ※「健康とわだポイントラリー」対象講座です。



☎健康増進課健康づくり推進係 ☎⑤6791

健康とわだポイントラリー事業で「健康宣言」を!

9月は「健康増進普及月間」です。この機会に健康とわだポイントラリー事業に参加し、健康づくりを実践しましょう。

平成30年度統一標語

1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ~健康寿命の延伸~

『結核』は過去の病気ではありません

9月24日~30日は「結核予防週間」です。
 青森県で平成28年に新たに結核に感染した人は、171人、そのうち36人が亡くなっています(本市では9人感染しましたが、幸い死亡者はいませんでした)。せきが2週間以上続く場合は、医療機関を受診しましょう。

結核は、抵抗力の弱い赤ちゃんが感染すると重症になりやすく、生命に関わることもありますので、生後5カ月~8カ月の間にBCG接種(生後1歳まで無料)を受けましょう。

☎健康増進課健康管理係 ☎⑤6790

●献血のお知らせ

☎健康増進課健康管理係 ☎⑤6790

実施予定日	時間	場所
11日(火)	9:30~11:30	十和田警察署
	13:00~16:00	十和田東病院
17日(月)	10:00~11:45	ユニバース十和田東店
	13:00~16:00	
28日(金)	9:30~11:30	太子食品工業(株)十和田工場
	13:00~14:00	十和田市役所十和田湖支所



9月の市民無料相談

内容	日時
◆行政相談 行政機関などの業務に対する苦情、意見、要望などの相談	3日(月) ※十和田湖支所同時開催 午後1時～3時
◆人権相談 いじめや差別、家庭内や隣近所とのめもめことなどの相談	14日(金)・28日(金) 午後1時～3時
◆法律相談(定員7人) 相続、離婚、借金などの相談	26日(水) 午後1時～4時 ※19日(水)午前8時30分から予約開始
◆司法書士相談(定員4人) 登記、相続、借金などの相談	20日(木) 午後1時～3時 ※13日(木)午前8時30分から予約開始
◆不動産相談(定員4人) 不動産の売買、不動産の賃貸借などの相談	13日(木) 午後1時～3時 ※6日(木)までに要予約
◆くらしとお金の相談 多重債務、生活資金などの相談	12日(水) 午前10時～午後4時 ※前日までに要予約
◆法テラス青森(定員6人) 借金・離婚・労働問題などの相談 ※資力基準に該当する人	11日(火)・25日(火) 午後1時～4時 ※予約先 ☎ 050-3383-5552
◆消費生活相談 悪質商法、架空請求、製品事故などの消費生活の相談	毎週月～金曜日 午前8時30分～午後4時30分 ※相談前に要予約
◆交通事故相談 交通事故による損害賠償、示談などの相談	18日(火) (予約があった場合に開催) ※予約先県庁 ☎ 017-734-9235

ところ まちづくり支援課市民相談室
 申問まちづくり支援課 ☎ 6777

内容	日時
◆市税夜間納付・相談窓口	3日(月)～6日(木) 25日(火)～28日(金) 10月1日(月)～5日(金) 午後5時30分～8時

ところ 収納課
 ※本館北側職員通用口からお入りください
 (午後6時以降は本館正面玄関からは入れません)。

☎ 収納課 ☎ 6761

市税などの口座振替をご利用ください

指定する市内の金融機関の口座から振替納付ができます(年金天引きの市県民税を除く)。

- ▶ 手続場所 収納課、十和田湖支所、市内金融機関
- ▶ 持参する物 納税通知書、通帳・届出印

申問収納課 ☎ 6762

10月1日(月)が納期限(口座振替日)です
 市税等は納期限内に納めましょう
 固定資産税第3期/国民健康保険税第3期
 介護保険料第3期/後期高齢者医療保険料第3期

内容	日時
◆出張年金相談 年金の無料相談	27日(木) 午前10時～午後3時 ※要予約(予約があった場合に開催) ※予約先八戸年金事務所 ☎ 0178-44-1742

ところ 新館3階会議室
 八戸年金事務所 ☎ 0178 44 1742 市民課 ☎ 6753

その他の催し

<>…開始時間

1(土)	▶「流鏝馬クリニック」講習会<13:00> ～市民文化センター(☎ 2945) ▶ ころのふれあいサロン・おあしす<10:00> ～市民文化センター(☎ 健康増進課 ☎ 6791) ▶ 紙しばい倶楽部とわだ「紙芝居」<10:30>～市民図書館 (☎ 市民図書館 ☎ 7808) ▶ 新屋敷愛子お絵描き展～市民文化センター 市民ギャラリー (☎ 新屋敷 ☎ 080-1811-1903) (～30日)
2(日)	▶ 音楽のたからばこ vol.2 赤ちゃんから聴ける&遊べる ファミリーコンサート<13:00>～市民文化センター (高校生以上1,500円、小・中学生500円(当日300円増)) (☎ Colors・亀山 ☎ 79198)
8(土)	▶ 第31回十和田市芸能まつり<10:00>～市民文化センター (全席自由 前売券1,000円(当日300円増)) (☎ 十和田市民俗芸能協会・角田 ☎ 090-2796-0565) ▶ 話しのサロン・ころの広場ルピナス<10:00> ～勤労青少年ホーム(☎ 健康増進課 ☎ 6791) (22日も開催)
10(月)	▶ おしゃべりサロン「クローバー」<①10:00・②13:30> ～保健センター (☎ 傾聴サロンとわだ・黒子 ☎ 090-2796-0999)
16(日)	▶ 結成25周年記念コンサート サエラ感謝祭<14:00> ～市民文化センター(1,000円) (☎ サエラ事務所 ☎ 0173-26-7755) ▶ 第10回桂文我独演会<18:00>～市民文化センター (大人3,000円、中・高生2,000円) (☎ 桂文我の落語を聴く会・西野 ☎ 33238)
20(木)	▶ ストレスと上手に付き合う学VIVA(学び場)<19:00> ～市民交流プラザ「タワーレ」(500円) (☎ スマイルラボ ☎ 8922)
22(土)	▶ さつきミュージックランド発表会<13:00>～市民文化センター (☎ さつき幼稚園 ☎ 21636) ▶ 第14回写真展10人の眼<9:30>～市民文化センター (☎ 写真展10人の眼・東 ☎ 237879) (～24日) ▶ 語りの会・こま草「おはなしのゆうびん屋さん」 <①10:30・②14:00>～市民図書館 (☎ 市民図書館 ☎ 7808)
23(日)	▶ 第10回 Foot Step発表会<14:00>～市民文化センター (前売券 大人1,000円、3歳～中学生500円(当日500円増)) (☎ Foot Step(小さな森子ども園) ☎ 234793) ▶ 普通救命講習会<9:00>～十和田消防庁舎 (対象:中学生以上の市民) (☎ 十和田消防署 ☎ 4115)
28(金)	▶ 平成30年度 第35回十和田市立東中学校校内合唱コンクール<12:50>～市民文化センター (☎ 東中学校 ☎ 24488) ▶ 十和田いきいき介護ボランティアポイント事業説明・研修会<10:00>～東コミュニティセンター(対象:60歳以上の市民) (☎ 市社会福祉協議会 ☎ 2992)



休日当番医

☎ 健康増進課 ☎ 6790

2日(日)	十和田第一病院	☎ 25511
9日(日)	泉山内科	☎ 251881
16日(日)	えと内科医院	☎ 232727
17日(月)	十和田北クリニック	☎ 213741
23日(日)	村木内科胃腸科医院	☎ 221010
24日(月)	小嶋外科胃腸科医院	☎ 232666
30日(日)	十和田外科内科	☎ 25151



十和田市 9月7日(金)▶9日(日) 秋まつり

十和田市秋まつり日程

團(一社) 十和田市観光協会 ☎243006 (公社) 十和田青年会議所 ☎231958

7日(金)

- ▶午後2時～
《旧国道4号八丁目交差点～
パワーズUとみちのく銀行の交差点》
パレード・山車合同運行
- ▶午後5時30分～
《官庁街通り》
流し踊り・みこし・ダンス
・よさこいなど

8日(土)

- ▶正午～《中央駐車場》
オープニングセレモニー・
安全祈願
- ▶午後0時40分～《中央駐車場》
十和田囃子競演会
- ▶午後2時10分～《中央駐車場》
キッズパフォーマンス
- ▶午後5時40分～《官庁街通り》
薄暮運行開始(1周目)
- ▶午後7時～《官庁街通り》
夜間運行開始(2周目)

9日(日)

- ▶午後2時～
《旧国道4号八丁目交差点～
パワーズUとみちのく銀行の交差点》
流し踊り・みこし・パレード
・少年駒踊り・山車合同運行
- ▶午後5時～
《駒っこ広場》
秋まつりフィナーレ
歌謡ショー



- ▶十和田市秋まつり清掃ボランティア募集
9月10日(月)午前6時～、会場周辺のゴミ拾いを行います。
ご協力いただける人は、十和田商工会議所前にお集まりください。
- ▶十和田市秋まつりホームページアドレス、QRコード
<http://www.towada-kankou.jp/akimaturi.html>



人口と世帯	区分	人・世帯数	前月比	前年比
平成30年7月末 現在	人口	61,848人	+9人	-566人
	男	29,628人	-4人	-263人
	女	32,220人	+13人	-303人
	世帯	27,563世帯	+19世帯	+84世帯

アプリで「広報とわだ」を読みませんか



利用方法
QRコードを読み込み、アプリ
「マチイロ」をインストールする。



～今日も無事でいてほしい～
みんなでつくろう安全・安心なまち
セーフコミュニティ十和田

